

経営のいずみ

ホームページ(URL) ● <http://www.shokoren-nara.or.jp>



明日香村 甘樫丘南麓のコスモス(円内奥に見えるのは飛鳥寺)

秋桜(コスモス)

小さい秋見つけた

薄紅のコスモスが

秋の日の 何気ない

日だまりに揺れている…

清く澄んだ青空の下、秋風に揺れるコスモスの花は、美しさはもちろんだが、弱々しさと共に、柔軟な強さも秘めているように思える。

一昔前、某有名シンガーソングライター^{イター}の作詩作曲で、当時の某有名歌手の歌った同名の曲がヒットしたのが思い出される。そのテーマは、明日嫁ぐ娘とその母親の心象風景が綴られていた。

秋の日の縁側でアルバムを繰る母と娘。共に、過ぎし懐かしき日々を思い、結婚して一時期の苦勞はしても、時間が解決してくれるから心配いらない」と人生の先輩として娘をやさしく諭す母親。

今では少数派となってしまうが、こんな日本人らしい言葉と光景がコスモスの花に託されている。この季節になると、当時の数多くのリスナーの琴線^{きんせん}を振るわせたに違いないその曲が、よくマスコミにリクエストされる。

それぞれの人が、それぞれ違った人生を歩む中で、自分の人生と曲のイメージを重ねあわせる。コスモスの花言葉は、乙女の純真である。

● C O N T E N T S ●

秋桜.....	1	第2回キッズショップ開店.....	5
葛城市商工会が来春誕生.....	2	大好評！お見合い事業.....	6
天理商工会が新店舗オープン.....	3	がんばる中小企業.....	7
「シニア・アドバイザー」が支援します.....	4	「へ～」のいずみ.....	8

新庄、当麻の両商工会が基本合意 葛城市商工会が来春誕生

平成16年10月1日に誕生した葛城市の新庄商工会（高木正年会長）と当麻商工会（吉村清治会長）が、7月28日、同市柿本の葛城市役所において、吉川義彦市長、川合櫛彦市議会議長ら立会いのもと、合併に関する基本協定書調印式を行った。

この日の調印式には、県から福神万平商工労働部次長が駆けつけた。高木、吉村両商工会長がまず協定書に調印し、吉川市長、川合議長も立会人として押印した。

このあと、高木会長は、「二つの商工会が合併することで市民に貢献したいので市と市議会もご指導をお願いしたい」とあいさつ。吉村会長は、「新生商工会として合併してよかったという思いを会員に持ってもらいたい。」と述べた。

これらを受け吉川市長は、「この合併は市にとって大変喜ばしいこと。商工会としてもまちづくりの一環として農業振興とともにどう考えていくべきかアイデアを出してほしい。」とあいさ

つ。福神県次長は「両商工会は県内商工会の合併で先導的な役割をはたしてほしい」と祝辞を述べた。

五條市・西吉野村商工会が合併

一方、五條市商工会（87会員、田中修司会長）と西吉野村商工会（35会員、公門昇三会長）が、来年4月をメドに合併することで合意し、9月16日、五條市本町3丁目の五條市商工会館で基本協定書調印式が行なわれた。

両市村は、9月25日、大塔村と共に、市町村合併し、西吉野村と大塔村が五條市に編入した。田中会長は「近年の大型店の地方進出により、会員の状況には厳しいものがある。しかし、ここで立ちすくんでいる訳にもいかない。商工会は組織、事業、財政をそれぞれ充実させ、会員に喜ばれる経営指導と地域貢献をめざしたい」と語った。

また、榎市長は「商工業の振興を通して今後の地域活性化」

述べて。両商工会は来年4月1日を目標に事務協議等を進め、その進展次第では、予定より早めることもありうる。また、今後の協議で役員人事や事務局の本所、支所などを決める。

商工まつり開催!!

とき
平成17年10月22(土)・23日(日)
ところ
県立権原公苑一帯
内容
県内地場産品の物産展

に力を貸してほしい」と祝辞。久保県連会長は「今後の広域連携のモデルとなしてほしい」とあいさつした。なお、同調印式には、県から福神次長、西吉野村から中垣村長、同村商工会からは、中辻会長代理が出席した。



コンテストで表彰を受ける子ども達

第3回

吉野川

手作り筏下りコンテスト

〜吉野川でまちの活性化を〜

五條市商工会青年部

五條市商工会青年部では7月18日に吉野川手作り筏下りコンテストを行い、多くの筏（いかだ）が川下りを楽しみました。「清流の流れに人と元気の交流を！」をテーマに伊東実行委員長が中心となり自分たちが幼いころの遊び場だった吉野川でイベントを行おうと計画し、今回で3回目の開催となります。

コンテストに挑みました。県内の商工会では御所市商工会青年部、広陵町商工会青年部、葛城新庄商工会青年部が参加していただきました。

今年の参加チームは、子供の部4チームと一般の部28チームの計32チームで自信作の筏でコ

県内外の小学校や地元企業、地域住民など3人から5人のチームを結成し、素材にペットボトルや牛乳パック、廃材を利用して環境を考慮するなどアイディアとユニーク満載の筏で吉野川を下りました。コースは大川橋下から約300メートルで、途中座

礁したり、分解する筏などハプニングもありましたが、懸命の声援を受け必死にゴールを目指していました。

審査はパフォーマンス、チームワーク、タイムの3つのポイントの総合点で競われ、優勝や特別賞などが決定致しました。伊東実行委員長は「水辺で楽しんでもらうのが最大の目的です。五條にも、こんな美しい川があるんだ、ということ、県内外の人に知ってもらえれば」と話す。そして「実際に乗っ



流れに乗るため懸命に筏を操作する参加者

くってみると楽しかった。童心に戻れた。岸から見るのと、筏の上から見るのでは周りの景色が全く違う。いろんな人に体験してもらいたいです」と語る。

当日、会場は筏下りの他に、吉野川活性化プロジェクト「かわつこまつり 2005」主催のカヌー教室や吉野川に生息している鮎やうなぎのつかみ取り等、多くの人で賑わい、この日のイベントを終了致しました。

*

筏下りコンテストの結果は <http://goshokohp.infoseek.co.jp/2005kadar/top.htm> をご覧いただけます。

市内の特産品、銘産等を集め 天理市商工会が新店舗オープン

天理市商工会（上田光一郎会長）は、このほど同市内の特産品や銘産を集めた「山の辺チャレンジショップ」をオープンさせた。同商工会ではこれまで、全国から天理教の信者や山の辺の道を訪れるハイカーが数多く見られる割にはこれと言った土産物などがなく、新特産品の開発と販売場の確保が、数年前



チャレンジショップの外観

の地域資源調査事業でも、緊急の課題と指摘されていた。このため、商工会では、国や同市に対し補助金を要望し、それが実現した。

アイデア弁当など出品

店は、同市柳本町の長岳寺近く「山の辺の道」沿いにあり、約44平方メートルの平屋建ての建物。商品の選定と同店の運営は、青年部が中心にな

つて進めてきた。9月2日行なわれたオープンセレモニーでは、南佳策市長、上田商工会長らがテープに鉄線を入れた。

同店内には、市内で製造された「柿の葉餅」「レアチーズケーキ」などの和洋菓子、約70品ほどの紙製品、木工品、ナスやブドウなどの青



店内に並べられた特産品(食品)

果が並べられている。弁当は、アイデア募集されたものの中から優秀作品が選ばれた。市特産品の抹茶や柿、野菜などを使用した千円から六百元の六種類がある。

上田会長は「チャレンジショップの名のあるように、この店を使って青年部の勉強や新商品の開発、商売の変化を捉えていく場になりたい」と抱負を語った。セレモニーのあと、待ちかねた観光客がどつと店内になだれ込んだ。

なお、営業時間は午前9時から午後5時、不定休。弁当の予約注文など問い合わせは、電話0743(66)3770まで。

同店舗の位置が「山の辺の道」の中間地点にあることから、南方向の桜井からのハイカーも、北の石神宮からのハイカーも、休憩場所に適していて、今後の発展が期待されている。

平成17年度 近畿地域 食品表示フォーラム開催!

わかりやすく信頼される食品表示に向けて、消費者、事業者、学識経験者らが、それぞれの立場から意見交換を通じて表示制度についての認識を深めるべく、次の要領でフォーラムを開催します。

開催日時

平成17年11月18日(金)
13時～16時

開催場所

ならまちセンター
2階市民ホール(猿沢池南)

テーマ

「わかりやすく信頼される食品表示について」

内容

本間清一東京農大教授による基調講演、パネルディスカッションなど

主催

農水省近畿農政局、奈良農政事務所等

お問い合わせ先等

入場無料。先着200名
応募締切は10月30日。

近畿農政事務所 奈良農政事務所 表示・規格課

電話0742(23)1283

Eメール

hyoujiforum-nara@kinki.maff.go.jp

創業支援・経営革新支援

～現在、創業(エステサロン)・経営革新計画承認(金属加工業)支援中～

「奈良県商工会連合会シニアアドバイザーセンター」が新事業・新市場に挑戦する
中小企業の皆様や、新規事業者を強力にバックアップします。(相談無料)

奈良県商工会連合会では、創業や経営革新を目指す方々が、窓口相談、専門家の派遣、セミナー等を通じてビジネスプラン作成、経営革新計画承認支援のアドバイスをする「奈良県商工会連合会シニアアドバイザーセンター」を開設しました。

支援内容

1 窓口相談

相談窓口を設置し、専門家等が
創業及び経営革新計画の
承認をめざす企業
のご相談に応じます。

2 専門家派遣

創業及び経営革新計画の
承認を目指す中小企業者の皆様に
専門家を派遣し、
個別的な課題に対して
アドバイスをいたします。

3 情報提供

セミナーなどを通じて、
経営革新計画の承認に必要な
ノウハウ等の情報を
ご提供します。

直近セミナー開催情報

「㈱イピサ(吉田オリジナル 取締役工場長・営業推進部長)の経営革新とは?

～業務プロセスの改善とその視点」

講師 ㈱イピサ 常務取締役 小口 憲康 氏

内 容：「ポーター」等で著名な㈱イピサ(吉田オリジナル)は、顧客満足を実現する仕組みを構築した
ハンドバッグメーカーとして広く認知されている。徹底した顧客第一主義を組織内に浸透させる
までには多彩な仕掛け、工夫があった。これらの改善プロセスについて講演していただき、中小
企業の経営革新事例とします。その後公的支援策を利用した事例の説明をいたします。

と き：平成17年11月20日(日) 13:00～16:00 定 員：50名 先着順(事業経営者・経営幹部を対象)

ところ：橿原ロイヤルホテル「明日香・浄御原の間」 参加費：無料 締切：平成17年11月11日(金)

・本セミナーの受講を希望される場合は、下記記入欄へご記入の上、FAXにて送信下さい。
(セミナーへの参加は各事業所最大2名までとさせていただきます。)

セミナー参加申し込みFAX番号 0742-26-2698

事業主氏名		11/20 セミナー 参加有無	参加する
セミナー 参加者名1		セミナー 参加者名2	

【お問合せ・セミナー申込先】

奈良県商工会連合会シニアアドバイザーセンター(奈良県中小企業会館3F 近鉄奈良駅北口 徒歩1分)

TEL: 0742-22-4412 担当: 井上・吉川



どうしたらもっとよく売れるの?...仲間と相談しながらのセールス

八月二十一日、午前十時。将来の商売を引き継ぐ子どもたちを育成しようと、小学校生（高学年）に原材料の仕入れから商品の製造、資金の借入れ、販売計画の作成、販売、資金の返済、利益配分まで、起業実体験をしてもらうキッズ・ショップが今年も葛城市内のスーパーでオープン。

第2回
キッズ・ショップ
開店

今年も元気に響く
子ども達の
呼び込みの声

同スーパーの正面入り口横付近に臨時オープンした販売コーナーは、折りたたみテーブルに白布をかけただけの簡素なもの。多数の子ども達が自分たちのオリジナル商品を並べ、大きな声で通りすがりのお客さまに声をかけている。「いらつしやいませ」アレンジメントフラワーが安いですよー。買って行きませんかー等々。セルフサービスの時代がやってきて、人間関係が希薄になってしまい、お互いに声をかけあうことが少なくなつた。

しかし今、目の前にある光景こそが、正に地域小売店がお客さまにしなければならぬ小売業の原点であり、第一歩なのだという気がしてならない。そして、これこそがスーパーなどできない芸当なのだ。これは単に子供たちの勉強の場だけではなく、第三者の参考にもなる。このキッズ



商品を持って売り込む子ども達と見守る父兄

ショップ、知り合いの近所のおばさんでも前を通りかけたら、「おばさん、安いから買つてつてー」と商魂たくましいというか、売り込みに大わらわ。すぐに必要ではなくても、子供たちの熱心に根負けして財布のひもをゆるめる人も。結局、およそ2時間程で商品はほぼ完売した。自分の商品が売れた時は「本当にうれい」とは売り子の子供たちの生の声。この感動こそが商売の原点だ。

いつもなら、無駄使いしそふたたび蘇る日が楽しみである。

“ 物資流動調査にご協力をお願いします！ ”

平成17年の10月から11月までの2ヶ月間にわたり、京阪神都市圏に立地する事業所と企業を対象とした物資流動調査が行われます。

この調査は国土交通省近畿地方整備局・滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県・京都市・大阪市・神戸市・日本道路公団・阪神高速道路公団・都市再生機構が共同で実施し、物資や貨物車の動きの実態を把握するとともに今後の物流施設の立地意向や行政への物流施策の要望をお聞きするものです。この結果は、今後の都市圏の物流施設の適正な配置、貨物車輸送の円滑化、土地利用の整序化などを検討するための貴重な資料となります。

この調査は郵送により「物流担当者様」宛に調査票を配布致します。調査票がお手元に届きましたら上記の目的を御理解のうえ、調査に御協力頂きますようよろしくお願い致します。

調査主体：京阪神都市圏交通計画協議会

(国土交通省、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、京都市、大阪市、神戸市、日本道路公団、阪神高速道路公団、都市再生機構)

詳細のお問い合わせ先は、奈良県土木部都市計画課 TEL 074(27)7521へ

議 会 民 会 議 活 動 記 録 より

大好評！お見合い事業

結婚ワクワク・子供すくすく

近年、ますます深刻化する少子化（少子化率全国第45位）対策を何とかしたいと奈良県（子ども家庭課）は、県内各団体を構成メンバーとする県民会議を動かし、具体策に取り組んでいる。特に、若者達をできるだけ円滑に結婚へゴールインさせ、子どもを育てるだけ多く産んでもらうために、結婚応援団、子育て応援団を組織して活動している。適齢の男性と女性が出会う場を提供しようと、同応援団員のホテルやレストランなどが主催しているイベントを取材してみた。中小企業関係の若者にも参加の場があります。

本格的に動き出す 結婚応援団

スタートこそ子育て応援団に遅れはとったものの、結婚応援団も7月以降、各イベントの実施で好調な滑り出しを見せている。

県内のホテル、レストラン、イベント会社、旅行会社等24社（8月10日時点）が正式な結婚応援団員となり、次々と若い男女の出会いの場を提供するイベント事業を繰り広げ、関係者から好評を得ている。

なら出会いセンターのメルマガ登録者もパソコン、携帯を通じての登録者総数は、8月3日現在で2,237名にのぼり、

ホテルの会場にて

8月21日当日、夕刻の午後5時30分。定刻より30分前の受付けが開始される時刻。参加者はまだまばらの状態。女性の参加者に直撃インタビューを試みると、今回既に2回目の参加という大阪の女性。「何と言っても後ろにお役所がついているという安心感がある。母親も参加を認めてくれた。今度こそは」と真剣なまなざし。普段、男性ばかりの職場で女性と出会う機会そのものが少ないという男性参加者も……。

同サイトに次回の出会いのイベント開催の予告を掲載すると、即刻、受付終了というありさまで、担当者も嬉しい悲鳴をあげているとのこと。

7月9日の橿原ロイヤルホテルでのお見合いイベント事業を皮切りに、手作りキャンドル教室や愛・地球博バスツアー、ティーパーティーなどが既に開催され、今回、第10回目のイベントが、奈良ロイヤルホテルにて、「素敵な夏、締めくくりデート集合」と銘打ち、男女（25歳〜40歳）各20名の出会いの場イベント事業が実施された。

以下、その折の模様を突撃取材してみた。

時間になると、男性が1人分横へズレる。順に横の違う女性と話す時間が設定されるシステム。続いて自己PRフリートークタイム約40分を経て、男性側が意思表示として、意中の女性と一緒につける花火を渡すコーナーがある。

外は雨が降っていたため、隣の滝の流れる広場で花火に火をつけたところ、火災報知機が鳴り出すハプニングも。このあと食事タイムと続き、さらに、本日の成立カップルの発表でムードは最高潮に達する。結局この日、5組のカップルが成立した。県内から参加の女性は「まじめな方が多く、思い切って参加してよかった。これからは、自己責任において、大人同士のお付き合いができれば」と答え、また今回初参加の男性は「最初はどうなるかと気をもんだが、結構楽しくすごせた。次回こそはパートナーをゲットしたい」と感想を語った。

結婚応援団の一員であり、主催者の奈良ロイヤルホテルの責任者は「あまりの応募者の多さに正直驚いている。今回の開催で自信が持てたので、内容を改善しつつ、ぜひ第2回目、3回目へとつなげていきたい」と語った。少子化解消に向け、地道な努力が続けられている。

時間になると、男性が1人分横へズレる。順に横の違う女性と話す時間が設定されるシステム。続いて自己PRフリートークタイム約40分を経て、男性側が意思表示として、意中の女性と一緒につける花火を渡すコーナーがある。

お役に立ちます！ 即戦力

奈良県立高等技術専門学校のご紹介

昭和43年、磯城郡三宅町に施設開設、以来30年以上に亘って奈良県の職業訓練施設として、数多くの卒業生が県内企業を中心に各分野で活躍しています。

毎年11コースの科目で約300名の訓練生が技能習得に励んでいます。

1年コース（3月修了）

- システム情報科、観光サービス科、建築科、溶接科、服飾ビジネス科、住宅設備科、家具工芸科、ビルメンテナンス科
- 6ヶ月コース（9月と3月修了）
- OA事務科、経理事務科、造園技術科

会員の方々に求人等ございましたら、左記までお問い合わせ下さい。

- ・住所 奈良県磯城郡三宅町石見40
- ・電話 0745(44)0565
- （進路就職指導係まで）
- 詳しくは専門学校ホームページがありますので、ご覧下さい。
- ・ホームページアドレス <http://www.pref.nara.jp/shisetu/koto/>

なお、奈良県を始め、全国の求職希望者情報が「Ability人材Station」に掲載されており、閲覧・検索ができるようになっていきますので、併せてご利用下さい。

- ・ホームページアドレス <http://jinzai.ehdo.go.jp/>

がんばる中小企業

「御用聞きセールス」で 生き残る販売対象の 拡大を目指す家電小売店

峯田電器（山形県）

今、地域の家電小売店の多くが、厳しい状況に追い込まれている。売り上げの減少ないしは低迷だ。一方、こうした中でも、昔ながらの御用聞きセールスをしながら、着実に成長を続けている地元小売店がある。峯田電器（従業員24人）は山形県山辺町の家電小売店だ。同社では、営業担当者、一人1000戸づつを受け持ち、一月に一度は必ず受け持ちの各家庭を巡回訪問している。顧客のニーズにあつた商品を積極的に提案するだけではなく、蛍光灯が切れていれば取替え、お年寄りの話し相手をすることもある。

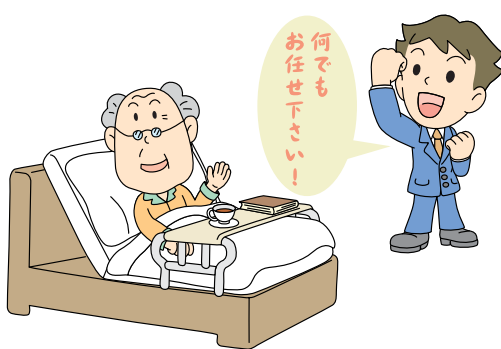
いわゆる「御用聞きセールス」である。峯田社長は、日頃から顧客の立場に立つて親身になって考え、行動することをモットーに、社員と共に顧客との関係を築いてきた。こうした手法は今も昔も基

本的には同じだが、同社が扱う商品は、最近5年間で大きく様変わりしてきた。実は現在、介護用品、住宅リフォーム、太陽光発電装置、家庭用融雪装置といった家電関連かそれ以外の商品販売が同社の売り上げ構成のおよそ半分を占めているのだ。

きっかけは、地元への家電量販店の進出だった。店の将来に危機感を抱いた同社長は、量販店にできないこと、顧客の立場で考えること、販売できるものは適法なことなら、何でも販売するという原点に立ち返ることだった。

社員が持ち帰った顧客の話には、「今、台所のリフォームを考えている」「おじいさんにベッドを買おうと思ってる」とか、本業の家電製品にとどまらない顧客ニーズが隠れていることだった。それまでなら、「うちでは取り扱って

いないから」と断っていたこれらの話から、新たな仕入れ先を探し、受注する新戦略を採ることにした。この結果、同社では、電動ベッドや車椅子など介護用品を皮切りに、利益は薄くても家電製品以外の商品を次々取り扱うようになり、売り上げをドンドン伸ばしていった。こうして得た経験は、顧客の信頼を一層深めることにつながり、家電製品の売り上げにも貢献した。自社が取り扱う商品を営業担当者や店が自ら限定せず、販売できるものは全て取り扱うという発想転換は、これからの小売店業界全体が考えなければならぬ課題になる筈だ。



10月・11月の無料相談

あなたの悩みや問題を

弁護士、中小企業診断士へ

商工会では、工商業者の皆様の無料相談所を開設しています。借地・借金・金銭・不動産売買による紛争、交通事故などの法律問題、店舗の改装・経営の改善・金融などの経営問題、お買物相談を県商工会連合会の顧問弁護士、中小企業診断士の先生方がご相談にあたります。

今回の開催は左記の地区となっております。お悩みの方は商工会へお申し込みください。尚、相談による秘密は厳守いたしますので、安心してご相談ください。

3回目		2回目		1回目	
申込期限	相談日	申込期限	相談日	申込期限	相談日
10月13日～10月20日	10月27日(木)	10月4日～10月11日	10月18日(火)	9月29日～10月6日	10月13日(木)～14日(金)
対象地区	天理市・都祁山添村・月ヶ瀬室生村	対象地区	桜井市・榛原町大宇陀町・菟田野町曾爾村・御杖村	対象地区	十津川村上北山村下北山村
					御所市・五條市明日香村高取町(橿原市)

相談場所や時間等、詳しいことは地元商工会もしくは奈良県商工会連合会へお問い合わせください。
奈良県商工会連合会 TEL(0742)2214413(ダイヤルイン)

ITの裏技

WINDOWS Trouble Shooting

ウィンドウズ トラブルシューティング

システムの復元を整理しよう

システムの復元は、ウィンドウズMeから付加された機能です。自動的にシステムのバックアップポイントを作成し、システムのトラブルがあったときにそのポイントに戻すことができます。しかし、このシステム復元のバックアップポイントは、設定された上限までどんどん増えていきますので、知らないうちにハードディスクの容量を減らしてしまいます。そのため、復元ポイントを整理しておきましょう。

システムの復元を使用しない場合

「スタート」「コントロールパネル」から「システム」を起動します。
「システム復元」タブをクリックし、システムの復元を無効にするにチェックを入れます。

「OK」をクリックして設定を保存します。
復元ポイントに使用されている容量を小さくする場合

「スタート」「コントロールパネル」から「システム」を起動します。

「システム復元」タブをクリックし、使用するディスク領域のスライダーを左に動かして領域を小さくします。

「OK」をクリックして設定を保存します。(領域は最大でハードディスク容量の約12%、最小で200MBとなります。)

復元ポイントを削除する場合
特定の復元ポイントを削除することはできませんが、次の手順を実行すると、最新の復元ポイントを除く全ての復元ポイントを削除することができます。

「スタート」「すべてのプログラム」「アクセサリ」「システムツール」「ディスククリーンアップ」をクリックする。

「詳細オプション」タブをクリックし、システムの復元の「クリーンアップ」ボタンをクリックします。

「はい」をクリックします。

奈良労働局からのお知らせ

10月

「労働保険適用促進月間」です

「労働者を1人でも雇っている事業主は、労働保険に加入する義務があります。」

知らないのは問題です
入らないのは大問題です

労働保険とは、労働者災害補償保険(労災保険)と雇用保険の総称です。

労災保険は、労働者が業務上の事由や通勤による負傷、疾病、障害、死亡等に対するの保険給付等を行っています。

雇用保険は、失業した場合や雇用の継続が困難となる事由が生じた場合、必要な給付を行っています。

詳しくは、最寄りの労働基準監督署または公共職業安定所(ハローワーク)へお問い合わせください。

奈良労働局

労働保険徴収室

☎0742(32)0203

F男の

「へく」の いずみ

11

雑学のムダ知識

打ち合わせとは…

仕事の「打ち合わせ」とか「打ちあわせる」とかいう言葉をよく聞いたり、使ったりしますが、この言葉の語源は雅楽にルーツがあります。

雅楽で演奏に使う楽器には太鼓、鉦かねなどの打楽器と笙しょう、笛などの管楽器等があり、演奏の前には全体的なバランスとハーモニーを作るために音合わせを行います。この時、テンポをとる打楽器とタイミングを合わせることはとても大切な要素となります。

この「音合わせ」が長い時間の中で転じて生まれたのが「打ち合わせ」という言葉に

なったのです。

その意味で、全体的な整合性を図り、イキを合わせることに打ち合わせの本来の目的であり、頑かたくに自分の意見を主張することは、この趣旨から外れていると言えます。

打ち合わせの場所で、自分の意見だけを通そうと大声を張り上げているあなた。あなたの行っている行動は打ち合わせの趣旨から外れていますカラ。

